

人はそれぞれの哲学の道を走り続ける

美しいひとは、RUN! FUN! RUN!

最初は義務のように続いていた走ることが、いつしか趣味になり仕事にもつながるように、橋本さんは自分が走って感じたことを活かして、美しく健康的にランを楽しむ女性を応援したいと意気込んでいます。

Course 28

はじめて走った
ホノルルの
ゆるい感じが原点。
タイムもオシヤレも
日焼け対策も
頑張りすぎずに
自然体が私らしい



パーソナルスタイリスト
メイクアップアーティスト
橋本ワコさん(46歳)

マラソン大会会場で
スポーツをするときの
崩れてくめいメイクを
アドバイズします！

上場企業の役員秘書を経て独立。パーソナルスタイリスト、ヘアやメイクのアドバイザーとして幅広く活躍中。

RUN DATA

RUN歴 12年 RUN頻度 週1~2回 10km/回
シューズブランド HOKA ONE ONE
持ち物 なし 印象に残っている大会 ホノルルマラソン
ベストタイム 4時間38分
一度走ってみたい大会 ニューヨークシティマラソン

今日のRUN SPOT

月島・隅田川沿い(東京都)

川沿いを月島から筑地まで走り、折り返すコース。川沿いは信号で止まることもなく気持ちよく走れます。

走り始めたのはOJ時代。単純に、大りたくなかったからでした。その後可愛いウェアも増え、ラン友達できたことまで楽しんで走れるようになって、走つていて思っていたのが、走つても崩れにくいヘアメイクを提案できないかということでした。はじめての大会参加は、ホノルルマラソンでのJAL TRAVEL ツアーのお客様向けに、レディースペースを運営することに。現在は国内でも多くの大会で、ヘアメイクの提案などを行っています。昨年からは、トライアスロンにもチャレンジ！海外では女性も普通に短パンとランニング姿で走っていますが、日本の女性はあまり肌を露出しませんが、もちろん日焼け対策は必要です。でも、自分の経験を活かして、ランで肌も心も元気になれるようなサポートをしたいと考えています。



昨年と今年、ホノルルのトライアスロン大会に参加。トライアスロンは、人生で一度は経験したいスポーツでした。ホノルルの大会は、自然を満喫でき、適度にゆるいところが好きなんです。

ランのときだけでなく、通常のヘアメイクのスタイルもしています。



軽い気持ちで始めたランが、今や趣味と仕事を兼ねた欠かせない存在に。大学時代に体育教師の資格を取得するために学んだ、解剖学や生理学も役立っています。事務所のある隅田川沿いがお気に入りのコース。季節ごとに風を感じて走ることができます。

私が走る理由は、

「無心」になれる

橋本ワコ

今のマイブームは
厚底ランニングシューズ



HOKA ONE ONEのシューズは、軽量で柔らかくてクッション性が高く、ひざに負担をかけずに軽やかに走ることができるのでお気に入り。

ナッツ類は天然の
食べ日焼け止め



UV効果があるとされるナッツが小豆がすいた時のおやつ代わり。小分けにして持ち歩きます。特にハト麦は美白効果があるので欠かさず食べています。

紫外線を浴びた後は
入念なケアが必須



ビタミンCが25%と高濃度配合された、センシルのVC-25は日焼け後の肌の救世主。年齢の出やすい手元をスクラブをして、爪には美容液を。



走るときは
アスリート仕様のUVを
塗り直し不要で、紫外線防止成分が肌に留まるアグレップデザインの日焼け止めリショーンとリップクリームは、走るときはのマストアイテムです。